

# 平成 25 年度 公益財団法人 いのちの森文化財団 事業報告書

(平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日)

## 健康社会教育事業（講座・講演・フォーラムの開催）

健康的な社会生活を送る為の講座の開催。ガン専門病院名誉院長の帯津良一先生、気功の第一人者の中健次郎先生、高野山阿闍梨の宮島基行先生、名城大学名誉教授の馬場俊彦先生の講座を開催した。

1. 養生塾 3回(6月7日～12日／8月23日～28日／11月22日～27日)

講師 帯津良一先生(帯津三敬病院名誉院長)

講演・Q&A・食事の講座・心の持ち方・気功の実習など。

2. いのち学講座 3回(6月7日～12日／8月23日～28日／11月22日～27日)

講師 帯津良一先生(帯津三敬病院名誉院長)

講演・講座

3. ホメオパシー講座 1回(7月13日～15日)

講師 帯津良一先生(帯津三敬病院名誉院長・日本ホメオパシー医学会理事長)

日本のホメオパシー専門家第一人者による講演・講座

4. 気功合宿 1回 (9月20日～23日)

講師 中健次郎先生(気功第一人者)

気功の実習・講演

5. 心の探求 1回(8月31日～9月2日)

講師 宮島基行先生(高野山真言宗阿闍梨・南山流声明第一人者)

人間の悩みの根元を追求しつづけている宮島師の心を解く講座

6. 日常断食講座 2回(4月12日～14日、11月2日～4日)

講師 宮島基行先生(高野山真言宗阿闍梨)

日常生活にも取り入れやすい短期間の断食を体験し、心身をリフレッシュする講座

7. 高齢者の生きがい創造基金

前期に引き続き、高齢者の生きがいを創造する生涯学習事業(「死を想い、より良い生を生きる・生と死の統合」事業)の計画を実現するために、寄付を募った。

## 文化事業（ワークショップ）

生体エネルギーと心の仕組み、日本文化の源流を訪ねるワークショップ

1. 日本文化講座-わび・さびの世界を味わう 茶道を学ぶ

4月 講師 山下宗洋先生 (茶道裏千家準教授)

## 青少年育成事業（環境保全と里山文化・日本文化の継承、意識教育講座）

1. いのちの森青少年育成公開講座 (課外講師による公開学習会)

多彩な講師陣による青少年育成講座。医療、音楽、建築、伝統文化、農業、経済、など様々な分野の学び

をとおして心の成長を図る講座を開催した。

【平成 25 年】

- 5 月 11 日 山下宗洋先生(茶道裏千家準教授)
- 6 月 29 日 巽信夫先生(いのちの森クリニック院長)
- 7 月 13 日 帯津良一 先生(帯津三敬病院名誉院長)
- 8 月 4 日 山田研吾先生(公益財団法人自然農法国際研究開発センター)
- 8 月 16 日 内藤正明 先生(京都大学名誉教授)
- 9 月 20 日 中健次郎 先生(気功家・鍼灸師)
- 10 月 20 日 馬場俊彦 先生(名城大学名誉教授)
- 11 月 24 日 帯津良一 先生(帯津三敬病院名誉院長)
- 12 月 10 日 奥健一郎先生(国立大学法人鹿児島大学 稲盛アカデミー教授)
- 12 月 15 日 高野道隆 先生(会社役員)

2.自然観察会と植樹 2回 (5月・10月)

戸隠奥社散策 飯綱山清掃登山 講師 塩澤研一(いのちの森文化財団副代表理事)  
信州の美しい自然観察をとおして環境問題を考える講座と実習・清掃活動も同時に行う。  
また信州の歴史と文化を学ぶ講座を開催。5月は飯綱高原のサクラの植樹を行った。

3.コケ玉グリーンアートセラピー 随時開催

講師 塩澤みどり (意識教育カウンセラー・ケアリスナー・いのちの森文化財団代表理事)  
信州に自生する実生の植物の採集と観察。コケの観察と採集の後、アートセラピーとしてのコケ玉教室を  
開催した。

4.リーダーシップセミナー 随時開催

講師 塩澤みどり (意識教育カウンセラー・ケアリスナー・いのちの森文化財団代表理事)  
青少年育成講座の一環としてリーダーシップを養う教育カウンセラーによる実習

5.東日本大震災支援

東日本大震災支援のため指定寄付金を募り、福島第一原発の事故の被害を受けている福島県南相馬市  
の保育園に、飯綱高原の自然農法野菜を支援物資として毎週 6月～12月の期間発送を行った。

6. 青少年育成基金

近年うつ、ひきこもり、不登校の青少年が増加していますが、経済的事情により社会復帰や自立のための  
教育を受けることが困難な方が増えてきています。自立・社会復帰を果たしたいという希望のある方々には、  
できる限り自立できる段階までの教育を受けられるように基金を募集し、支援を行った。今期は、青少年育  
成公開講座や青少年育成・自立支援個別相談事業の費用に充当した。

**自立支援・社会復帰支援事業**

社会的に自立が出来ない青少年に対する支援活動。

1. 青少年育成・自立支援個別相談事業

相談者 : 塩澤みどり(当財団代表理事・心理教育カウンセラー)、久保俊宏(当財団事務局長、カウ  
ンセラー)

アドバイザー医師： 巽信夫(精神科医師、前信州大学医学部助教授)

対象： 不登校、ひきこもり、ニートなどで悩んでいる本人および家族。

相談者は長年、青少年育成に関わってきた経験に基づき、人間関係や日常生活のことなど可能な範囲で情報提供または助言を行い、相談内容に応じては、医療機関や支援機関や専門家を紹介することを通じて、自立支援・社会復帰支援を行った。

2. 「心の相談とやさしい心理学講座」 2回(5月18日～19日/10月5日～6日)

講師 巽信夫先生(精神科医師、前信州大学医学部助教授)

塩澤みどり(意識教育カウンセラー・ケアリスナー・いのちの森文化財団代表理事)

精神科医と意識教育カウンセラーによる勉強会

3. 脳と心の勉強会 2回(6月29日～30日、11月16日～17日)

講師 久間祥多先生(脳神経外科医)

脳の仕組みと働きを学ぶことを通して自立へのモチベーションを上げる講座を開催した。

4. 内観セミナー 随時

講師 塩澤研一(日本内観学会会員)

深く自分と他者との関係性を追求する内観療法を用いたワークショップを開催した。

4泊5日から7泊8日までのコースを設定

5. カウンセリング 随時

講師 塩澤みどり(意識教育カウンセラー・ケアリスナー・いのちの森文化財団代表理事)

6. 自然農園実習と援農ボランティアへの支援活動

(長野市社会福祉協議会主催のサマーチャレンジボランティアへの協力含む)

自然農をとおしていのちの営みと繋がりを学ぶ実践講座

平成25年7月20日～8月25日 述べ30名が参加した。

指導員 山下 薫(水輪ナチュラルファーム取締役)

指導員 江見 陵太郎(水輪ナチュラルファーム 取締役)

**情報提供事業(環境問題を基軸に意識の変容を迫る啓蒙事業)**

1. いのちの森通信を合計3回発行した 4,500部 A3版4p

執筆 馬場俊彦氏(名城大学名誉教授)、内藤正明氏(京都大学名誉教授)、巽信夫氏(前信州大学医学部助教授)、田口ランディ氏(作家)、他の執筆者による環境に対する提言、心・脳の働きと人間の行動、などを通して「共生」への意識を高める啓蒙事業。